

★★石曾根会長テーマ「志を同じく」★★



ROTARY CLUB of TOKYO-MINATO

2019 年 7 月 16 日（第 1481 回）

2019-2020 年度

VOL. 33 No. 3 通算 1397 号



[聖坂] この坂是三田3丁目から三田臺町済海寺の方へ上る坂、かつては長さ 百間幅二間五尺ほどの細長い坂であったが、今は大きな道になった。

“ロータリーは世界をつなぐ” ROTARY CONNECTS THE WORLD

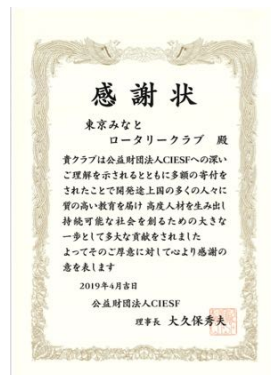
RI 会長 マーク・ダニエル・マローニー

2019-2020 年度理事・役員 (敬称略)	
会 長	石曾根 良
副会長	洗 成
会長エレクト	小澤 哲郎
直前会長	渡辺 俊之
幹 事	竹内 正浩
会計監事	浅野 広義
会 計	高取 良雄
理 事	三木 泰雄(クラブ運営担当)
〃	志賀 律子(会員組織担当)
〃	青山 昌裕(親睦担当)
〃	田辺 博司 (奉仕プロジェクト担当)
〃	松岡 秀紀(国際担当)

持ち回り理事会

- ・新会員候補者推薦承認の件(2名)
承認され、全会員通知とする。

「カンボジア教師育成支援プロジェクト」 公益財団法人 CIESF からの感謝状



☆納涼夜間移動例会のご案内☆

今年度親睦行事第一弾として今年度の納涼夜間移動例会は屋形船からも離れ、銀座のど真ん中の有名な銀座 SIX 13 階の宴会場での夜間例会を企画いたしました。

ご夫人・ご家族・知人の方同伴では是非ご参加頂き楽しい一夜を皆様と過ごしたいと企画いたしました。お子様の参加も歓迎致します。アトラクションとして「阿部兄弟の津軽三味線」をお楽しみいただきます。

と き 8 月 27 日(火) 点鐘 18:00
会 場 THE GRAND GINZA
「THE GRAND GALLERY」
東京都中央区銀座 6-10-1
GINZA SIX 13 階

会 費 会 員/ご夫人 11,000 円
同伴者/OB 会員 11,000 円

出 欠 8 月 6 日(火)

- ★ 参加の方は必ず会費を添えてお申込下さい。
- ★ お昼の例会はございません。
- ★ OB 会員・金沢みなと RC へもご案内します。

お知らせ

2019-2020 年度みなと区民まつりは 10 月 12 日(土)～13 日(日)に今年も増上寺境内を中心に行なわれますが、今年度もブース出展はございません。

★義援金箱報告★

7 月 9 日 0 円 累計 130,137 円



東京みなとロータリークラブ
TOKYO MINATO ROTARY CLUB

事務局: ☎108-0014 東京都港区芝 4-12-4 名倉堂ビル

Office: Nagurado Bldg. 4-12-4 Shiba Minato-ku Tokyo 108-0014

Tel: 03-5232-3514 Fax: 03-5232-3515

東京みなとロータリークラブ

会長 石曾根 良 幹事 竹内 正浩

副会長 洗 成

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分

例会場 東京プリンスホテル

創 立 昭和 62 年 6 月 23 日

Meeting Every TUESDAY 12:30

Tokyo PRINCE Hotel

Established 23rd Jun 1987

☆本日の例会

ロータリーソング 手に手つないで
牧場の朝
「第2回クラブ協議会」(クラブフォーラム)

♪牧場の朝♪

一、ただ一面に立ち込めた
牧場の朝の霧の海
ポプラ並木のうっすらと
黒い底から 勇ましく
鐘が鳴る鳴る かんかんと

第1480回例会(2019年7月9日レポート)

点 鐘 : 石曾根 良会長
ロータリーソング: 我等の生業
夏は来ぬ
ソングリーダー : 生井 正美君
ビジターとゲスト 2名
出席報告 出席数 29名
出席率 76.32%
会員数 39名
計算出席数 38名
出席規定免除者 1名(出席 0名)
前々回修正出席率 76.32%
6月平均出席率 83.42%

会長報告

※7月ご夫人誕生日おめでとう。(2名)
※親クラブの東京芝 RC の稲数則光会長と浅見雄輔幹事が来会下さいましたのでご紹介し、ご挨拶を頂戴します。
※2020年度青少年交換派遣学生募集に対し、当クラブへの応募はありませんでした。

幹事報告

※2019-2020年度「活動方針と計画書」を配布しました。
※みなと区民まつり協賛金3万円・港区社会福祉協議会法人会費2019年度分及び日赤会員2019年度分をニコニコ基金より払い込みましたのでご報告します。

※1枚の用紙で「クラブ協議会(9/24)・ガバナー公式訪問 10/30(水)」の開催案内を配布しました。7月30日迄に出欠をご提出下さい。
尚、今年度のガバナー公式訪問2クラブ合同例会は芝 RC がホストですので10月30日(水)開催となります。
当クラブは10月29日(火)例会を振替にしますのでご注意ください。
※納涼夜間例会(8/27開催)の案内を配布しました。締切 8/6 厳守。
本件について青山親睦活動/シンギング委員長より詳細説明をします。
※19-20年度ゴルフ同好会開催コンペなど3件についてのご案内を本日同好会メンバーに配信致しました。3件についての出欠を7/23(火)までに事務局宛ご回答くださいますようお願い致します。

ニコニコBOX

糸永副 SAA
東京芝 RC 稲数会長・浅見幹事
→一年間お世話になります。よろしくお願い申し上げます。
石曾根→芝 RC より稲数会長・浅見幹事がお越しく下さいました。ありがとうございます。お互いに一年間頑張りましょうね!!
高取→芝 RC 稲数会長、一年間頑張ってください。
山口→早くお天道様の顔が見たいです。今夏も元気で過ごしましょう。
吉田(眞)→この時期は大気の状態が「低気圧」になっていますので、その影響が身体にも現れてきます。十分な栄養と睡眠を取って長引く梅雨を乗り切りましょう!!
糸永→石曾根会長、1年間よろしくお願い致します。

累計 57,000 円



ロータリー財団の歴史

1917年、アーチ C. クランフ RI 会長が「世界でよいことをするために」基金の設置を提案。この基金が1928年に「ロータリー財団」と名づけられて国際ロータリー内の新しい組織となり、現在のロータリー財団にいたっています。

財団の成長

1929年、財団は初の補助金500ドルを国際障害児協会へ贈りました。この協会は、ロータリアンだったエドガー F. “ダディー” アレンが創設したもので、後に「イースター・シールズ」(米国の慈善団体)となりました。1947年、ロータリー創設者のポール・ハリスが亡くなると、多くの人びとから国際ロータリーに寄付が寄せられました。この寄付は「ポール・ハリス記念基金」となって、その後のロータリー財団の発展のために役立てられました。

財団プログラムの変遷

1947年 財団初のプログラム「Fellowships for Advance Study (高等教育のためのフェローシップ)」を開始。このプログラムは後に「国際親善奨学金」として知られるようになる。1965～66年 財団が新たに「研究グループ交換 (GSE)」「Awards for Technical Training (技術研修のための補助金)」「Grants for Activities in Keeping with the Objective of The Rotary Foundation (ロータリー財団の目的を果たす活動のための補助金、後の「マッチング・グラント)」の3つのプログラムを開始。1978年 「保健、飢餓追放、人間性尊重 (3-H) 補助金プログラム」を開始。3-H 補助金のプロジェクト第一号として、フィリピンの600万人の子どもたちにポリオの予防接種を実施。1985年 全世界でポリオの撲滅をめざす「ポリオプラス・プログラム」を設置。1987～88年 初めての平和フォーラムが開催され、これが「ロータリー平和フェローシップ」創設のきっかけとなる。2013年 世界中のロータリアンがグローバルなニーズに応えられるよう、新しい補助金モデル(地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラント)を導入。1917年に26ドル50セントの寄付から始まったロータリー財団は、10億ドル以上の寄付を受けるほどの大きな財団に成長しました。財団はこうして多くの方々に支えられ、人道的分野や教育面での支援活動を続けています。

《青少年犯罪の悪循環を断ち切るための都市平和プロジェクト、PACT プログラムにロータリークラブが協力しています》

自分は刑務所に行く。犯罪まみれの人生から抜け出すには、それしかない。
アキーム・スティーブンソンさんは、人生をどうにか変えたいと必死でした。
カナダ・トロント在住の彼は、10年以上さかのぼる10代のある日、加重強盗の容疑で逮捕されました。4度目の逮捕で、刑務所送りになるところでした。
しかし裁判官は、彼の中にまだ更生の望みがあると判断し、18カ月間の青少年プログラムに参加するか、6カ月間の刑期を務めるかの選択肢を与えました。
スティーブンソンさんは、PACT への参加を選択。これが彼の人生を変え、音楽の道を開きました。
参加 (Participation)、容認 (Acknowledgement)、誓い (Commitment)、変容 (Transformation) の頭文字をとった PACT は、トロントに拠点を置く慈善事業で、問題児や犯罪歴のある青少年の更生をサポートしています。
起業家で地元ロータリアンであるデイビッド・ロケットさんが20年以上も前に共同設立し、現在ではロータリークラブからの支援を受けています。
このプログラムでは、貧困と犯罪行為の悪循環を断ち切ることを目的としています。参加者が何を必要としているかを突き止め、「人生が前向きな方向に進むように手伝い、自分の生活だけではなく、地域社会も豊かなものにできるようにする」戦略を立てることが目標だと、ソーシャルイノベーターズ・ロータリーEクラブ会員であるロケットさんは言います。
PACT は都市部の地域社会に平和をもたらす、とロケットさん。「暴力と犯罪行為の影響に目を向けて、問題がどう起こるのか理解し、問題児を早い段階で支援する非常に効果的な解決策を生み出すのが PACT です。問題児を助けたければ、彼らのシンプルなニーズを理解しなければならない。とても単純なこと」と話します。
過ちを犯す青少年の多くは懲役刑に服することになる、とロケットさん。しかし、親に見捨てられ、「悲惨な人生を送ってきた」人にとって、PACT はさらなる犯罪を阻止し、人生を変えるきっかけとなります。